

Marco Gallery

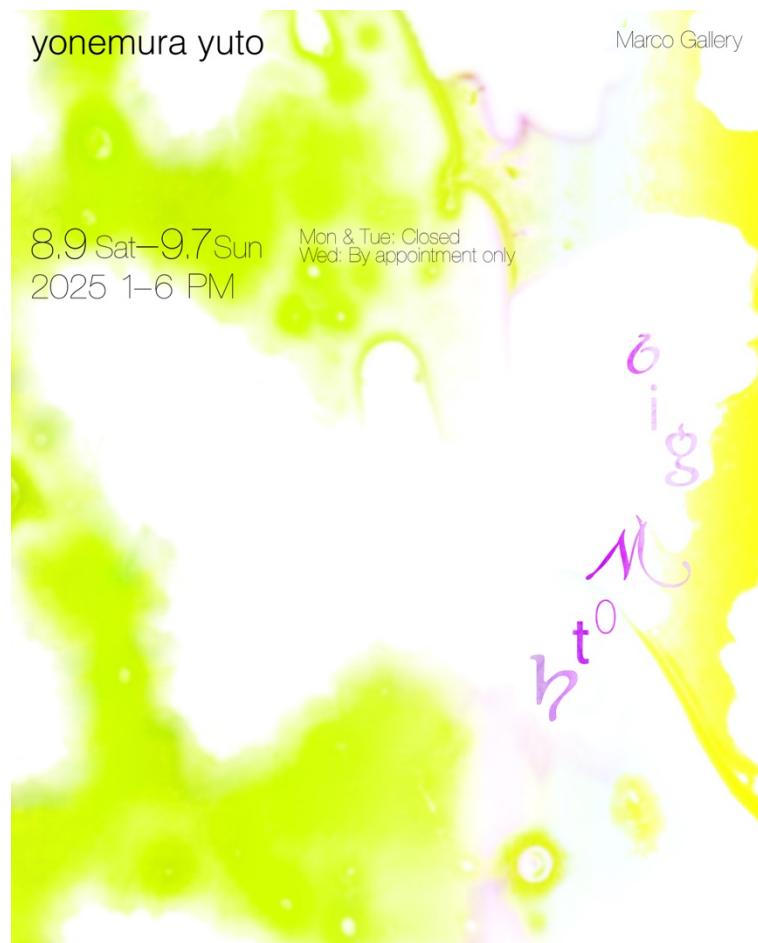
Solo Exhibition

「big moth」

米村優人

2025.08.9(Sat)-09.7(Sun)

Marco Gallery 1F



DM design : 高坂彩乃(Kosaka Ayano)

この度 Marco Gallery では米村優人による個展 「big moth」 を開催いたします。
ぜひご高覧ください。



Marco Gallery

【ステートメント】

「big moth」

白い空間(commercial gallery)に1ヶ月ほど作品を展示(設置)する。
1ヶ月経つといくつかの、あるいは全ての作品が私の元に戻ってくる。
またどこかで展示(設置)するかもしれないし、そのままかもしれない。

自分が作った作品は虫 (big moth) みたいだな、と思いました。



Marco Gallery

【アーティスト】

米村優人/Yuto Yonemura @yonemura.w.a

・作家来歴（出生年、学歴、活動拠点）

1996年大阪生まれ。京都造形芸術大学美術工芸学科総合造形コース卒業。

京都を拠点に活動



・作家ステートメント

人智を超えた圧倒的な存在や、自身の個人的経験に基づいた特定の人物への憧れや興味から、粘度、石、FRP など多様な素材を用いて制作している。

物理的な関係性で語られる独自の物語を創出しつつ、痛みや恐れ、憧れ、畏怖の念等の内的な感情も内包することを模索している。

2019年に藤本流位とのユニット「john gan jihn」を結成。たまに活動している。



Marco Gallery

・主な展覧会歴（個展、グループ展、アートフェア、受賞歴、その他）

■ 主な個展

2021 「AGARUMANS (Best Friend)」（グランフロント大阪）
2022 「合体彫人アガルマンズシールラリー」（ロームシアター京都）
2023 「BAROM(あるいは幾つかの長い話)」（京都市京セラ美術館）
2024 「米村優人の絶縁ピープル」（EUKARYOTE(東京)）など

■ 主な展覧会

2024 「窓計画」（滋賀県立美術館）
2024 「motivated bodies」（駒込倉庫(東京)）
2025 「Pavilion0」（葛西臨海公園(東京)）
2025 「自生するキメラ」（BnA Alter Museum(京都)）など

■ 主な自主企画

2020 「meteoron:11人にとってのローカルになるから」（はならあと企画(奈良)）
2021 「セカンドアタックっていう冒頭」（棒/VOU(京都)）
2023 「NFSF/止め処ないローレライ」（東京と京都の巡回展、EUKARYOTE・棒/VOU(京都)）
2024 「お前のための///」（堀川新文化ビルディング(京都)）
2025 「don't dramatic serenade」（豊田市美術館(愛知)）など



Marco Gallery

Solo Exhibition “big moth”



出展作家：米村優人

開催日程：2025年8月9日（土）～9月7日（日）

営業時間：13:00-18:00（最終日は17:00まで）

定休日：月・火・祝日 *水曜はアポイント制

会場：Marco Gallery 1F

お問合せ：info@marcoart.gallery

大阪府大阪市中央区南船場 4-12-25 竹本ビル 1F,3F,4F

Takemoto BIDG 1F,3F,4F 4-12-25 Minamisenba Chuo-ku, Osaka City, Osaka, Japan

Tel: +81 06-4708-7915 E-mail: info@marcoart.gallery

